

1-1 環境保全活動に関する方針

当社は環境保全協定の主旨に則り、将来の地球環境を考え
「共生と環境の環境適合型社会」の実現に向けて、環境保全
活動に取り組むことを宣言します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

東亜道路工業株式会社 関西支社（06-6649-2102）



安全環境部（06-6649-2102）



製品部（06-6649-2102）



工場長（072-770-9192）



製造課長（072-770-9191）



製 造 課

別紙 2

環境保全活動	目 標	目標達成のための計画・方策
自動車公害対策	◆自動車排出ガス量の削減	・アイドリングストップの推進 ・ダンプ車両の効率化 ・顧客への啓発
化学物質対策	◆化学物質の漏洩を防止する ◆化学物質排出量の削減に努力する	・製造設備、施設の適正維持 ・雨水排水の維持管理 ・植物油系の油脂を積極的に使用する ・排ガスの適正管理(良質油の使用) ・油流出時訓練実施
エネルギー対策	◆製造工程の灯油使用量を前年度水準維持 ◆燃焼装置の燃焼効率を上げる(燃費改善) ◆使用電力量前年度水準維持	・燃焼装置のメンテナンス強化 ・使用材料の含水比管理 ・燃焼効率を考え、製品を出荷する
廃棄物対策	◆廃棄物排出量を抑える	・適正処理の徹底 ・事務処理上のペーパーレス化の推進 ・社内資料等コピー用紙裏面使用推進
緑化対策	◆緑地面積を前年度と同程度維持すると共に植栽を行う	・緑地の整備(植栽を行う) ・落ち葉、落枝の清掃適正処理
グリーン購入対策	◆事務所内での再生品の使用を推進する	・コピー機トナーの再生品使用 ・コピー用紙裏面使用
環境マネジメントシステム	◆環境マネジメントシステムを推進する	・ISO14001の運用 ・内部監査
環境教育	◆環境保全に関する社員教育の徹底	・環境保全について社員教育 ・顧客への啓発
地域社会への参加	◆地域住民や行政が行う環境保全活動に積極的に参加する	・地域社会との交流 ・近隣道路等の清掃活動
環境コミュニケーション	◆環境情報の公開に努める	・環境情報の公開 ・環境報告書の提出

別紙2-2

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
自動車公害対策	排ガス量測定等は実施していないが、アイドリングストップ啓発により削減期待 ◆アイドリングストップの啓発	・継続実施
化学物質対策	雨水排水の汚染は無し ◆製品付着防止剤(植物油系)の代替使用 ◆付着防止剤の使用量微増 ◆雨水排水溝、分離槽の定期的清掃 ◆油流出時訓練実施	・鉱物油の使用を無くす(構内全面禁止) ・付着防止剤の噴霧回数を可能な限り少なくする
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	燃料使用数量および電力使用量削減成功 ◆燃料油の使用数量は前年度に対し0.8ℓ/ト增加 ◆年間電力使用量は前年度に対し0.3KWH/ト増加	・機械稼働の効率化 ・2020年度は2019年度実績より削減
廃棄物対策	前年度に対し コピー用紙の使用量減 ◆適正処理の徹底 ◆コピー用紙の裏面使用	・廃油等の減量化 ・ペーパーレス化 ・裏面使用推進
環境マネジメントシステム	ISO14001 認証維持 ◆環境マネジメントシステムの運用	・環境マネジメントシステムの適正運用
環境教育	環境保全に関して社員教育を実施 ◆定期的に社員教育を実施	・新規入場者に対し教育実施
地域社会活動への参加	地域住民や行政が行う環境保全活動に参加努力する ◆近隣道路等の清掃活動実施	・継続的に実施していく